

2020年3月期 第3四半期決算の概要

2020年2月7日

みずほリース株式会社

MIZUHO

2019年度第3四半期の総括

- 差引利益は**426億円**（前年同期比**+42億円**）を計上し、第**3**四半期累計で過去最高の実績
- 各段階利益は、通期予想に対して堅調に進捗

(億円)	17年度 3Q	18年度 3Q	19年度 3Q	増減額	増減率	19年度 通期予想*	進捗率
売上高	2,833	2,666	3,805	+1,139	+43%	4,500	85%
差引利益	332	384	426	+42	+11%	-	-
営業利益	141	180	179	▲1	▲0%	242	74%
経常利益	147	195	182	▲13	▲7%	253	72%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	102	131	125	▲6	▲4%	170	74%

*2019年5月14日公表

決算概要

(億円)	17年度 3Q	18年度 3Q	19年度 3Q	増減額	増減率	
売上高	2,833	2,666	3,805	+1,139	+43%	不動産ブリッジ案件の満了に伴う 物件売却により増加
差引利益	332	384	426	+42	+11%	
資金原価	(52)	(62)	(73)	+11	+18%	航空機をはじめ、6次中計で掲げる ビジネス戦略の推進により増加
売上総利益	281	321	352	+31	+10%	
信用コスト	▲6	▲11	▲6	+5	-	外貨資産の増加に伴う、外貨借入の 増加によるもの
営業利益	141	180	179	▲1	▲0%	
営業外収益	8	22	11	▲11	▲50%	信用コストは戻入が継続
経常利益	147	195	182	▲13	▲7%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	102	131	125	▲6	▲4%	前年同期に投資収益が発生

差引利益率	2.74%	2.81%	2.74%	▲0.07pt	-	営業資産残高は第3四半期末に大幅 増加
-------	-------	-------	-------	---------	---	------------------------

(注) 差引利益率 = 差引利益 (年換算値) ÷ 営業資産 (期首期末平均残高)

(億円)	18/3末	19/3末	19/12末	増減額	増減率
営業資産残高	16,830	20,214	21,219	+1,005	+5%
純資産	1,546	1,822	1,923	+101	+6%
自己資本比率	8.2%	8.0%	8.0%	-	-

事業の状況

(億円)	17年度 3Q	18年度 3Q	19年度 3Q	増減額	増減率
契約実行高	9,885	11,507	9,849	▲1,658	▲14%
リース・割賦	2,826	3,892	5,182	+1,290	+33%
ファイナンス	7,024	7,589	4,666	▲2,923	▲39%
その他	35	26	-	▲26	-

- リース・割賦は、産業・工作機械、情報通信機器、輸送用機器、不動産を中心に増加
- ファイナンスは、短期の商流ファイナンスの減少が主因

(億円)	18/3末	19/3末	19/12末	増減額	増減率
営業資産残高	16,830	20,214	21,219	+1,005	+5%
リース・割賦	11,222	13,061	14,509	+1,448	+11%
ファイナンス	5,569	7,090	6,649	▲441	▲6%
その他	39	63	61	▲2	▲4%

- リース・割賦の残高は、契約実行高の増加に伴い増加
- ファイナンスは、短期の商流ファイナンスの残高が減少

契約実行高／リース・割賦セグメント

機種別契約実行高

(億円)	17年度 3Q	18年度 3Q	19年度 3Q	増減額	増減率	
産業・工作機械	483	806	1,110	+304	+38%	大口案件を取り込み
情報通信機器	579	660	1,107	+447	+68%	通信事業者の設備投資ニーズを幅広く捕捉
輸送用機器	400	459	635	+176	+38%	航空機オペレーティングリースの実行により増加
土木建設機械	362	319	286	▲33	▲10%	
医療機器	126	159	126	▲33	▲21%	
商業・サービス業用機器	227	276	219	▲57	▲21%	
事務用機器	73	61	77	+16	+27%	
その他	575	1,151	1,622	+471	+41%	
うち不動産	284	921	1,340	+419	+45%	物流施設等を対象としたブリッジ案件の実行が増加
合計	2,826	3,892	5,182	+1,290	+33%	

契約実行高／ファイナンスセグメント

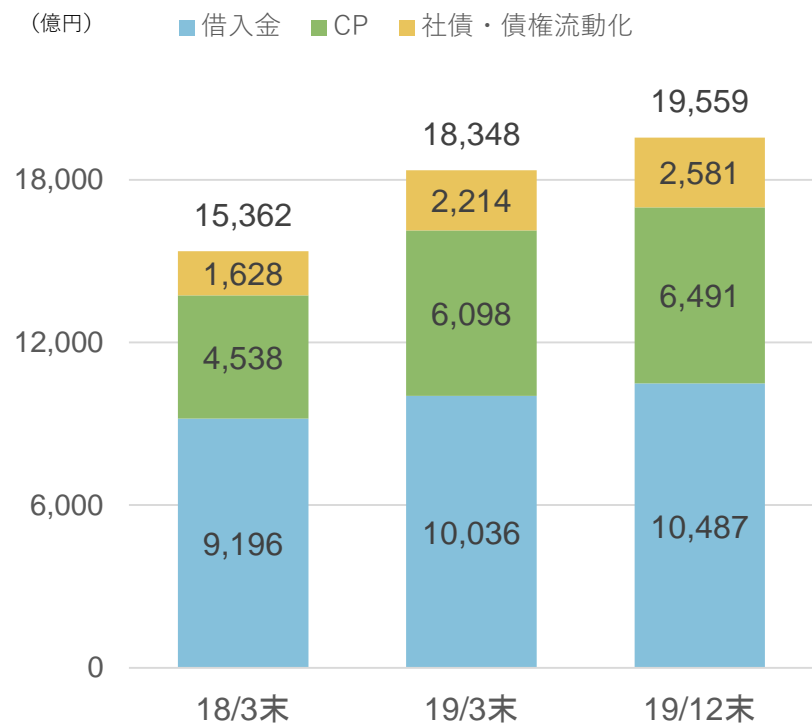
契約実行高

(億円)	17年度 3Q	18年度 3Q	19年度 3Q	増減額	増減率	
商流ファイナンス・ 融資等	6,484	6,461	3,897	▲2,564	▲40%	短期の商流ファイナンスが減少
航空機	227	228	180	▲48	▲21%	
不動産	248	753	431	▲322	▲43%	前年同期に大口ブリッジ案件を実行
船舶	65	148	159	+11	+7%	
合計	7,024	7,589	4,666	▲2,923	▲39%	

資金調達等の状況

- 新規の社債発行をはじめ、積極的に市場調達を活用
- 資金原価の増加は、外貨資産の増加に伴う外貨借入増によるもの

有利子負債残高



資金原価（率）

(億円)

	17年度 3Q	18年度 3Q	19年度 3Q
資金原価	52	62	73
資金原価率	0.42%	0.46%	0.47%


(注) 資金原価率 = 資金原価 (年換算値) ÷ 営業資産 (期首期末平均残高)

外部格付の状況

格付機関	格付	
R&I	長期	A
	短期	a-1
JCR	長期	A
	短期	-

業績予想及び配当

- 親会社株主に帰属する当期純利益は、年度の利益計画に対して堅調に進捗
- 年間配当金は前年度比+4円増額の82円と18期連続で増配を予定

(億円)	2018年度 (実績) ①	2019年度 (予想) ②		増減額 ②-①	増減率 ②/①	
		3Q実績	進捗率			
売上高	3,849	4,500	3,805	85%	+651	+17%
営業利益	229	242	179	74%	+13	+6%
経常利益	242	253	182	72%	+11	+4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	166	170	125	74%	+4	+2%
年間配当金	78円	82円	+4円			
中間配当金 (実績)	38円	+2  40円*	+2円			*2円の記念配当を実施
期末配当金 (予想)	40円	42円	+2円			
配当性向	20.1%	23.6%	+3.5pt			

お問い合わせ先

みずほリース株式会社

経営企画部

コーポレートコミュニケーション室

TEL:03-5253-6540

FAX:03-5253-6539

本資料には現時点で入手している情報に基づき当社が判断した将来の予測数値が含まれておりますが、一定のリスクや不確実性が含まれており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
将来に関する事項については様々な要因により変動することがございますので、ご留意下さい。

MIZUHO